



こちら
中央区です
Chuo
2月号
平成27年

中央区役所
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課	☎096-328-2610	・保護課	☎096-328-2320
・まちづくり推進課	☎096-328-2614	・保健子ども課	☎096-328-2419
・区民課	☎096-328-2240	・中央税務課	☎096-328-2181
・福祉課	☎096-328-2311		

大江出張所 ☎096-372-0311

中央区の人口 (人口) 186,340人(前月比+115) (世帯) 95,458世帯(前月比+65) (面積) 25.46km² (国土地理院公表値)

ピカピカカミカミ教室 無料

日時 2月16日(月) 午後1時半～3時半
(受付午後1時15分)
場所 健康センター大江分室(ウエルパルク
まもと3階すこやかホール)
内容 幼児食とお口の話、おやつを試食、親子
遊び、歯みがき練習
対象 中央区に住む平成25年8月～26年1
月生まれの幼児と保護者
定員 25組(先着順)
持参品 親子(母子)健康手帳、仕上げみがき用
歯ブラシ
申込み 2月2日から電話で中央区役所保健子
ども課へ

専門医による心の健康相談 無料

日時 2月17日(火) 午後1時半～3時半
場所 中央区役所3階保健子ども課相談室
内容 専門医による個別相談
対象 心の病気の方や家族の方など
定員 2組(先着順) ※予約制。
申込み 2月13日までに電話で中央区役所保
健子ども課へ

減塩食実践講座 無料

生活習慣病を予防し、健康的な生活を送るた
めに、塩分控えて美味しく食べる工夫につい
て、楽しく学びましょう。
日時 2月24日(火) 午前9時半～午後0時半
(受付午前9時～)
場所 健康センター大江分室(ウエルパルク
まもと3階301会議室)
内容 骨密度測定、医師・栄養士の講話、みそ
汁の塩分測定、調理実習
対象 中央区に住む40歳～65歳未満の方
定員 25人(先着順)
持参品 エプロン、三角巾、筆記用具、ご家庭の
みそ汁(汁のみ50cc程度)
申込み 2月3日から電話で中央区役所保健子
ども課へ

新しい自治会長さんです (敬称略)

(12月31日までの届出)
西村 茂(慶徳4)
(中央区役所まちづくり推進課)

育児教室 無料

日時 2月27日(金) 午後1時半～3時半
場所 健康センター大江分室(ウエルパルク
まもと3階すこやかホール)
内容 離乳食の進め方、赤ちゃんとのふれあ
い遊びなど
対象 中央区に住む平成26年9月～10月生
まれの子(第1子)と保護者
定員 25組(先着順)
持参品 親子(母子)健康手帳、バスタオル
申込み 2月5日から電話で中央区役所保健子
ども課へ

**平成26年度第4回 託麻原校区
認知症介護家族のつどい** 無料

託麻原校区近隣に住む方で認知症の介護に関
する悩みなどを打ち明けてみませんか。
日時 3月12日(木) 午後1時半～3時
場所 託麻原地域コミュニティセンター
申込み 熊本市高齢者支援センター ささえり
あ帯山(☎096-241-0230)へ

2月は着物を着て水前寺成趣園へ



水前寺では、地域の方が中心となって、水前寺
界隈に1年を通して多くの方が訪れて欲しいと
さまざまなイベントを開催しています。
2月は、水前寺成趣園の着物月間です。期間中
(2月1日(日)～28日(土))は、着物姿で訪れる
と、水前寺成趣園の入園料が無料になります。水
前寺参道で着物のレンタルと着付けのサービス
(400円)もありますので着物で園内を散策し
てみませんか。
また、2月21日は、近隣の子もたちが水前
寺に対する思いを描いた絵をカップに貼り水前
寺城趣園内や水前寺参道などの夜を彩る「水前
寺こいあかり」も開催されます(※21日の夜間
午後5時から9時までは、無料開園)。
2月の水前寺のイベント詳細は、16ページ「着
物deさるく～いつもと一味違う水前寺～」と17
ページ「IWAのあかり」をご覧ください。
(中央区役所総務企画課)

中央区ニュース

**中央区まちづくり事業
「ふれジョブ」リーフレットが
できました**

「ふれジョブ」とは、特別な支援を必要とする
おおむね小学5年生から高校3年生までの子ども
を対象としたお仕事体験プログラムです。原則
として1週間に一度、毎回1時間程度、ほぼ6か月
の期間にわたり、ジョブサポーターに支えられ、
地域企業で就労体験をします。子どもの社会性・
適応能力を育むと共に、地域の方は障がい者に
対する理解を深め、共に助け合うことのできる
地域社会を創る活動でもあります。

中央区役所福祉課では、平成26年度のまちづ
くり事業の一環として「ふれジョブ」のリーフ
レットを作成しました。

活動に興味がある方は、中央区役所福祉課ま
たはふれジョブ
熊本(☎096-
354-6339)へ
お問い合わせく
ださい。



みんなで歩くと楽しいね!

昨年12月7日
(日)に、碩台校区
体育協会主催で
「歩け歩け大会」が
開催されました。



当日は、きれいな青空が広がったお散歩日和と
なり、碩台地域コミュニティセンターから立田山
中腹の豊国台公園まで、仲良くお話ししながら歩
きました。自然あふれる景色の中の散策や公園で
の宝探しなど、子どもも大人もさわやかな風を感
じながら楽しい時間を過ごしていました。

終了後には、体育協会やPTAの方々で作られ
たおいしいだご汁を一緒に食べて、近所の方々
と更に友好が深まった会となったようです。
(中央区役所まちづくり推進課)

魅力再発見
城下町くまもと散策
向山散策5
「御船口」

国道3号線沿いの春竹、本荘、迎町の接点となる四つ角、迎町
交差点の傍に地蔵堂と道標があります。ここは木山往還と日向
往還の分岐点で、御船口といわれています。参勤交代のあったこ
ろ、熊本城下の南の入口となっていました。当時は、米屋などの
商家や、商人宿が並び、荷馬車や大八車でにぎわっていたといわ
れています。

地蔵堂の中には、御船口子守地蔵尊、天神、五十三体目放牛地
蔵が祀ってあります。真ん中に位置する放牛地蔵(※)の舟
形光背の上部には「これより 右にみふね 左こしのを
(今の益城町木山)」と刻まれている、当時の道標にもなっ
ていたということです。

毎年7月24日には地蔵祭りが開催されるなど、この地
蔵堂は、地域の方により大切に継承されています。

また、地蔵堂の横には、道標石が堂頭だけ出して埋まっ

ていて、よく見ると「右みふね
まち 左きやままち」と刻ま
れています。

お近くに行かれた際は、立
ち寄られてはいかがでしょうか？

※放牛地蔵とは、肥後国の高僧放
牛が享保7(1722)年から17年にかけて作った百
体を超える石仏をいいます。放牛は、幼い頃、自分
たちの兄弟げんかが原因となって父を亡くしたと
いう説もあり、仏教の教えや親孝行の勧めなどを
歌った道歌が刻まれているものも多くあります。



(中央区役所総務企画課)